

2025(令和7)年度 事業計画書

(2025年4月1日～2026年3月31日)

学校法人 東都医療福祉学院

千住介護福祉専門学校

2025(令和7)年度 事業計画

学校法人東都医療福祉学院「千住介護福祉専門学校」（以下本校）は、厚生労働省及び東京都より指定・認可を受け、2008（平成20）年4月に開校した。2025年4月で開校18年目を迎え、3月には第16期生が卒業した。卒業生は延べ319名となり、その多くが介護、福祉、医療の現場で活躍している。

2024年度の全国の介護福祉士養成校の入学者は、日本介護福祉士養成施設協会の報告によると6546名となり3年ぶりに増加となった。これは、留学生が過去最大となる3054名(全体の46.7%)が入学されたことによる。その一方で、養成施設数(課程)は279校(前年度296校)、入学定員数11,139名(前年度12,089名)となり、いずれも減少傾向は止まらない状況が続いている。分母となる入学定員数が950名分減っているという中で、定員充足率は留学生を含め58.8%(前年度51.3%)であるが、まだまだ厳しい運営を支えられる定員充足率には至っていない。

本校の2024年度の入学者は、22名（内留学生16名）となり定員充足率は55%であったが、2025年度入学者は22名（内留学生17名）、定員充足率は55%となる予定である。

財政基盤を安定させるためにも、昨年度見直しを行った短・中長期計画に従い、2026年度以降は定員75%越を目標とする。

1. 法人の概要

(ア) 基本情報

法人名 学校法人東都医療福祉学院
所在地 〒120-0036 東京都足立区千住仲町14番4号
創立年月日 平成20（2008）年1月24日
開校年月日 平成20（2008）年4月1日

(イ) 設置する学校・学科

千住介護福祉専門学校 介護福祉学科

(ウ) 学科の入学定員

介護福祉学科 40名

(エ) 役員の概要（2025年3月現在）

理事 定数9名 現員9名
監事 定数2名 現員2名

(オ) 教職員数

専任教員4名 / 非常勤教員36名（日本語教員3名含む）
事務職員2名 / 非常勤事務職員2名

2. 本校の教育理念

- ・地域にねざし、地域とともに歩む学校
- ・介護現場に学び、ともに進む学校
- ・学生の成長を支援する学校
- ・教員の資質向上を追求する学校
- ・ネットワークで、医療・福祉の連携をはかる学校

3. 教育目的

- ・介護を必要とする方に寄り添い、質の高いケアを提供する介護福祉士を養成する。
- ・介護を含む地域課題を深く理解し、福祉の向上を目指す専門職の連携を育む。
- ・誰もが住みなれた町で、その人らしく生活できる社会の創出に資する。

4. 教育内容の充実と就職支援

- ①校外授業や体験授業を積極的に取り入れ、学生の気づきを大切に授業を行う。
- ②主体的な活動から、人とのかかわりやチームワークなどを学ぶ機会とし、積極的に支援する。
- ③授業理解度、心身の状況に応じた支援を行い、安心して学べる環境を整える。
- ④実習先との連携を強化し、介護の実践的教育、当事者理解を深める。
- ⑤留学生の日本語学習指導を強化し、他者との円滑なコミュニケーションや国家試験合格を支える。
- ⑥個別に進路相談を行い、一人ひとりが望む就職、進学が実現できるようサポートする。
- ⑦教員の専門性、教授力の向上のために、模擬授業や授業評価の機会を設ける。
- ⑧卒業生については卒後の状況を把握し、必要に応じて学習機会の提供や、再就職への支援を行う。
- ⑨介護を学びたいという意欲を持った社会人に、学習の機会を提供する。実務者研修受講者に国家試験対策講座を公開し、介護福祉士の養成を行う。

5. 介護福祉士を目指す学生確保と育成

- ①ホームページをリニューアルし、積極的できめ細やかな情報発信をする。
- ②SNSを活用し、学生の学ぶ姿を発信し、学校の魅力が伝わる宣伝活動を行う。
- ③在学生の卒業校を中心に訪問し、学生紹介に繋がるよう働きかける。
- ④模擬授業を取り入れたオープンキャンパスを開催し、実際の授業をイメージしてもらう。
- ⑤入学説明会は、参加者が学習内容や介護業務について理解し、自己の将来像を描けるよう、介護福祉士の役割、仕事内容、本校の特徴、授業や実習などの教育実践内容、就職指導、学費、各種修学資金制度などを十分に説明する。
- ⑥入学希望者に各種修学支援制度や当校独自の学費減免制度を紹介し、経済的負担の軽減に努める。
- ⑦留学生と支援法人とのマッチング支援システムについて見直しを行う。

6. 付帯事業、補助活動事業の取り組み

- ①介護福祉士実務者研修を実施する。外国籍の受講者を含め定員充足率 50%越えを目指すため広く宣伝を行う。
- ②EPA介護福祉士候補者を対象とした介護過程Ⅲを実施する。定員充足率 100%を目指す。
- ③働きながら学びやすいものとした介護福祉士受験対策講座を実施する。定員充足率 100%を目指すため広く宣伝を行う。

7. 情報の共有化と管理運営の改善

- ①短期計画、中長期計画を実施し、評価を行う。
- ②各諸規程が適切に運営されているか定期的に点検を行い、必要に応じて見直しを行う。
- ③職場環境改善のため、全員参加型の運営をめざす。

8. 財政基盤の安定化を図る

- ①最重点課題である定員充足率 75%以上をめざす。
- ②月次決算を行い、財政状況を的確に把握する。毎月の経営概況を教職員会議及び理事会に報告するとともに、年 2 回以上の評議員会に法人の状況について報告を行なう。理事会、評議員会がイニシアチブを発揮できるよう学校運営に関して適切な関係を構築する。
- ③活用可能な補助活動事業を把握し、積極的に利用する。

9. 地域に関わられた学校の取り組み

- ① 地域の介護事業所職員のスキルアップの一助となるよう講師派遣を行う。
- ② 学校設備を医療、福祉に関連する団体等の研修会場として活用していただく。
- ③ 近隣の公的機関並びに町内会などの行事へ積極的に参加し、地域との信頼関係を築く。
- ④ 激甚災害時の避難所として機能するため、備品や食料等の費用補助を自治体に求めていく。

10. 外国人留学生を積極的に受入れる

- ① 積極的かつ能動的に介護の仕事にやりがいを持つ留学生を受け入れる。
- ② 留学生の尊厳に配慮した学修と生活指導を行う。
- ③ 入学後の日本語能力の向上を含む勉学に必要な支援を行い、介護現場を支える優れた介護福祉士を養成する。

11. その他

- ① 職業実践専門課程の認定校をめざす。
- ② 外国人留学生キャリア形成促進プログラム認定申請の検討を進める。
- ③ 学校の理念に相応しい教育環境施設・設備の整備を進める。
- ④ 教職員のキャリアアップを可能にする中長期的な政策を策定する。
- ⑤ 無差別平等の介護の実現に向けて、関係団体と協力する。

作成：2025年3月4日 学校法人東都医療福祉学院 理事会
承認：2025年3月18日 学校法人東都医療福祉学院 評議員会